

晴れの日、大きな飛躍誓う



地区ごとに行われた記念撮影（写真は山田南地区）



1月10日、町中央公民館において平成28年町成人式が開かれました。ことしの参加者は昨年より26人多い180人。ソチパラリンピックに出場した阿部友里香さん（表紙前列中央）と、ことしの箱根駅伝に初出場し区間7位の活躍を見せた濱登貴也さん（本紙11頁に登場）も出席し、会場は華やかな雰囲気になりました。

式では、主催者を代表して佐藤町長が「東日本大震災発生から3年後、山田高校卒業式での『震災で、幸せというものは日常生活の中にあることが分かった』という卒業生の言葉が忘れられません。大人としての自覚を持ち、大災害を乗り越えた自信を胸に頑張っていたきたいと思えます」とあいさつ。その後、佐藤優衣さん（山田）が町民憲章を読み上げました。



司会を務めた（左から）阿部友里香さん、松原佑樹さん、福士清香さん

新成人を代表して福士泰佳さん（大沢）が「自然の豊かさ」として、地域の温かさが当たり前だと思っていた日常も、あの未曾有の大震災を機に一変しました。あれから5年、復興への道のりはまだ始まったばかりです。それでも私たちは前を向いて歩んでいきます。家族、先生方、地域の方々、そして共に歩んできた仲間への感謝の気持ちを忘れることなく、成人としての決意を胸に生きていきます」と、『はたちの誓い』を述べました。



はたちの誓いを力強く述べる福士泰佳さん



新成人との学生時代の思い出を話す田口真先生（元豊間根中勤務・左写真）と三上えり子先生（元山田中勤務）



20歳になったら 国民年金に加入を

国内に居住する20歳から60歳未満の人は、国民年金に加入し保険料を収める事が義務付けられています。国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一の病気やケガで障がいが残った場合の保障など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

20歳の誕生日の前月に国民年金機構から「国民年金被保険者資格取得届書」が送付されますので、20歳になったら忘れずに加入しましょう。

加入の手続きは

国民年金被保険者は、次の3つに分かれており、手続きの方法が異なります。

▷国民年金被保険者の種類

- ①第一号被保険者…学生、自営業者など（フリーターや無職の方も含まれます）
- ②第二号被保険者…会社員や公務員
- ③第三号被保険者…第二号被保険者に扶養される配偶者

▷手続き方法

- ①第一号被保険者…「国民年金被保険者資格取得届書」に必要事項を記入し、町町民課に提出
- ②第二号被保険者…勤務先の事業者が手続きを行うため提出は不要
- ③第三号被保険者…配偶者である第二号被保険者の勤務先で手続きが行われるため提出は不要

保険料の猶予・免除制度

「学生納付特例制度」は、所得がない学生本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。また、学生以外の自営業者の方なども、経済的な理由などにより保険料の納付が困難なときに、ご本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することができます。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、老後に年金を受けられなくなったり、年金額が低くなったりする恐れがあります。

—お得な「早割制度」と「全納制度」—

毎月国民年金保険料を収めに行く時間と手間を省くため、確実に安心な口座振替のご利用をお勧めします。

口座振替には、当月分の保険料を当月末に引き落とすことにより月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6カ月前納」「1年前納」「2年前納」もありお得です。

口座振替での納付を希望する方は、宮古年金事務所または金融機関窓口で手続きを行ってください。

※「6カ月前納」「1年前納」「2年前納」の申込期限は2月29日までです。お早めに申し込みください。

◆問い合わせ 宮古年金事務所（宮古市太田1-7-12 ☎62-1963）へどうぞ。

は た ち 二十歳になりました

本紙の赤ちゃん紹介コーナー「1歳になりました」は、昭和63年8月にスタートし、これまで4,300人の元気な子どもたちを掲載してきました。ここでは、新成人3人を当時の写真と合わせてご紹介します。



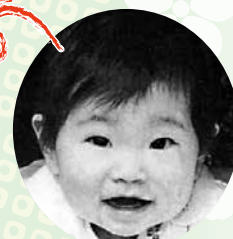
やす か
福士 泰佳さん
(大沢)

節目となる式に臨み、改めて気が引き締まる思いです。4月からは栄養士として働くので、これまで学んできたことを生かしていきたいです。町には、各世代の方々が安心して暮らせるまちづくりをしてほしいと思います。



りょう た
阿部 椋太さん
(船越)

あっという間の20年間でした。両親には、ここまで育ててくれてありがとうと伝えたいです。今後は、とにかく人のためになる仕事をしたいと思っています。これから新生活が始まるので毎日を大切にまい進していきます。



ゆ い
佐藤 優衣さん
(山田)

正式に成人の仲間入りができたかなと思い、うれしさでいっぱいです。現在は、患者さんに寄り添い、信頼される看護師を目指し勉強しています。3歳から毎日お弁当を作り、ここまで育ててくれた母に感謝したいです。